

住民のくらしを支える 公務はやりがいある仕事

第50回東海自治体学校「公務ってなんだ」分科会

13:15～16:30 @ウインクあいち(名駅そば)

5月19日(日)

地方自治体は、憲法に基づき、住民のいのちとくらしを守る大事な役割を担っています。

しかし、職場には限られた人員、予算しかなく、制度の縛りもあります。住民のために役に立ちたい、と思っても、どんなことに気をつけたらいいのか、よく分からない…。

正規職員は、過重労働・長時間労働、非正規職員は、低賃金・不安定雇用と、大変な状況が広がり「住民に寄り添うなんて無理～!!」と思うことも、多々あるのではないのでしょうか。

職場の先輩の実践経験も聞きながら、「公務の役割ややりがい」を改めて、確認し合ってください。



きてね～!

申込みは、

各単組に!!

◇午前 記念講演 10時～も

ぜひご参加を!

「岐路に立つ地方自治と
希望の芽」

講師:市橋 克哉さん

東海自治体問題研究所理事長

名古屋経済大学特任教授

@ウインクあいち 9階 901

自治労連愛知県本部

問い合わせ : ☎ 052-916-2251

✉ info@jaichi.jp マデ